

# 山梨県連だより

第 22 号

令和 5 年 1 月 1 日

山梨県税理士政治連盟

山梨県甲府市中央 2-11-23

電話 (055) 233-1318

発行責任者 砂田俊二

編集責任者 藤原徳仁



場所：富士河口湖町大石

写真提供：藤原徳仁 会員

謹賀新年



## 新年のご挨拶

山梨県税理士政治連盟 会長 砂田俊二



新年あけましておめでとうございます。  
年頭にあたり、会員ならびに関係者の皆様に新年のお祝いを申し上げます。

税理士会のみならず、税理士政治連盟（以下「税政連」という。）の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

お陰様で山梨県税理士政治連盟（以下「県連」という。）では組織率（加入率）がほぼ 100%であり、毎年の新入会員の皆様にも活動のご理解を得て入会いただいているところであります。

税理士会入会時に税政連の説明を受け同時入会し、継続加入していただいている。それは何故なのか考えてみました。

それは、税理士会と税政連はその要望を実現するための車の両輪であることを理解していただいているからではないか、と私は思っております。

税理士会は税理士法で定められた特別法人なので政治活動が出来ません。税政連という政治団体には官公署への建議権が与えられておりません。この両輪が歩調を合わせて活動することでよりパワーアップし、ハイスピードで私達の要望が実現されるのです。まだ未入会の方々も是非入会され、大きな数の力を持って未来へ繋がる成果を成し遂げるよう、ご協力いただきたいと思っております。

さて、会員の皆様はめでたい新年をお迎えでしょうか。

ご家族及びご友人の皆様が幸せになってこそ、会員皆様自身が幸せになるのは言うまでもありません。税政連の活動趣旨も同じであります。税理士会会員のみが幸せになることを目的にしたことはありません。適正な税制及び税務行政を通して全国民が幸せになる。そのためには政治に働きかける必要があります。日本全国の税政連では特定の政党を支持することがなく、与野党の区別なく私達の趣旨に賛同していただける政治家の皆様を支援しております。

昨年夏の第 26 回参議院議員選挙におきましては、趣旨に賛同いただいた県連推薦の 1 名の議員が、選挙区において当選を果たしました。また 1 人新たな人材が国会で活躍する場を提供することが出来ました。

県連では、県関連の 7 名の衆参国會議員の皆様と常に連携しております。また日本税理士政治連盟では、全国で 300 を超える国會議員の後援会が組織されております。日本全国で納税者のための税制改正、税務行政改革、及び税理士の明るい未来を築くための税理士法の改正を強力に要望しております。本年も活動の品質と範囲を、より一層高めていくことをお約束いたします。

令和 5 年が会員皆様にとって希望と勇気ある年になることをお祈り申し上げます。



## 年頭ご挨拶

衆議院議員（山梨1区）

自由民主党

### 中谷 真一

年頭にあたり一言、ご挨拶申し上げます。

まずは、昨年8月12日に経済産業副大臣を拝命致しました。私が故郷山梨に帰り選挙の準備を始めたのは、12年前。父親はサラリーマン、私自身は一介の自衛官でしたから、いわゆる地盤・カバン・看板を持たない政治に希望を見出しただけのただの男がこの職責を頂けたのは、税理士の先生方とりわけ田中会長をはじめ後援会の先生方のご支援があったからからこそこの場をお借りして感謝申し上げます。国民生活に大きな影響を及ぼす、経済全般を所管する省庁であり身に余る光栄です。国、故郷山梨に貢献すべく、職務に邁進してまいる所存です。引き続きご指導ご支援賜りますよう宜しくお願い致します。

さて、長引くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ

侵略等があり、経済に大きな影響が出ています。中でも資源価格に端を発した物価高騰は先行きに対する不透明感を与えています。中小企業のご支援をされている先生方もそのことは強く感じておられると思います。

現在、我が省では、物価高騰対策としガソリン、電気、ガス購入時の直接補助を実施して高騰自体を抑制していきます。さらに、中小企業と元請け企業との間での価格転嫁対策として、まずは元請け企業と国との間に「パートナーシップ宣言」を結び、この中で価格転嫁交渉に応じるとの約束をして頂き、自主性を促すとともに、下請けGメンを編成し、転嫁に応じない元請け企業に対しては公取とも協力して指導を行ってまいります。

もう一つ重要なことは個人所得を上昇させることです。物価上昇はこの1年で終わるものではないので毎年継続した所得上昇が必要です。よって長期的な効果が期待できる税で影響を与えるのが適切であると考えます。企業が利益を社員の所得に転嫁すれば優遇する、さらに所得税自体の税率も考えなければなりません。税の専門家であります先生方のご指導を賜りながら緩やかな物価上昇と所得の向上を実現していきたいと思っております。

結びに、この一年が良き年となりますことと、先生方のご健勝ご活躍を心から祈念し、挨拶といたします。



## 新年のごあいさつ

衆議院議員（山梨2区）

自由民主党

### 堀内 詔子

新年おめでとうございます。

皆様方には、令和5年の新春をご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます。また、山梨県税理士政治連盟の皆様には日ごろ格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症との闘いも3年を経て、終わりが見えないまま新年になりました。先の臨時国会では地域の医療提供体制の強化策を盛り込んだ感染症法などの改正案が成立、また、政府の司令塔機能の強化も図りながら、次の感染症危機への備えをより万全にと取り組みを進めております。

コロナ対応として最初の1年は、資金繰り支援が最大のテーマでした。3年過ぎた今の大きな課題は、過剰債務などにより従来の業務を継続することが困

難な中小企業が多くなっていること、さらに、ウクライナ侵攻等による資源高も追い打ちとなっていることなどです。これらの対策も急がなければなりません。

厳しい経営環境の中、税理士の先生方には国や地方自治体からの支援策を最大限に活用し、経営者をお支え頂いております。特に、ポストコロナ持続的発展計画事業を活用した中小企業の経営改善支援にご活躍頂いておりますことは誠に心強い限りです。

山梨県のような中小企業や小規模事業所が圧倒的に多い地方におきましては、健全な経済活動を取り戻し、維持するためには専門家として、また身近で頼れるパートナーとして税理士の先生方のご支援が不可欠です。

一方で、子どもたちへの租税教育や、高齢化社会が進む中で成年後見制度に積極的に参画されているなど、社会的公共的使命に応える事業に取り組みされていることにも深く敬意を表します。

私自身、現在は自民党副幹事長として「国民の安心を取り戻し、経済再生を後押しする」との強い思いで党務にあたっております。本年もご理解ご支援を宜しくお願い致します。

山梨県税理士政治連盟の益々のご発展と、先生方のご健勝ご多幸を心より祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



## 新春のご挨拶

参議院議員（山梨区）

自由民主党

森屋 宏

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

山梨県税理士政治連盟の先生方におかれましては、税務に関する専門家として日々我が国の経済社会の発展にご貢献を賜りますとともに、納税者と接する中で培われたご見識から税制に広くご提言を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

昨夏の参議院議員選挙では、山梨県選挙区において永井学議員が勝利を収めましたのをはじめ、全国で絶大なるご支援を頂戴しました。政権与党の一翼として国政を預かる責任を痛感しつつ、全力で使命を果たして行くことをお誓い致します。

他方、長期化する新型コロナウイルス感染症の猛威に加え、2月下旬にはロシアによるウクライナ侵攻が勃発するなど、我が国を取り巻く内外の諸情勢

は一段と厳しさを増しています。また、原油・穀物価格の高騰や急激な円安の進展に伴い、エネルギー・食料品等の生活に密着した商品の価格上昇が進行しており、国民生活にとって大変厳しい一年となりました。政府としまして「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を策定し国民生活の負担軽減を図って参りましたが、世界的な物価高騰は未だ深刻な水準にあります。

その様な中、国内製薬メーカーによって新型コロナ治療薬が開発されるなど、着実に平常化に向けた歩みが進んでおります。更に、年末には政府支出で39兆円規模の「物価高克服・経済再生のための総合経済対策」を策定しました。人への投資とデジタル・グリーンなどの非連続的なイノベーションにより社会課題を解決する「新しい資本主義」を加速し、いよいよコロナ後の新たな成長に軸を移した取り組みが始まろうとしています。

コロナ禍や物価高騰は依然予断を許しませんが、一步一步日常生活を取り戻す年として参りたいものと存じます。山梨県税理士政治連盟の先生方の益々のご活躍を祈念申し上げますと共に、本年も引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



## 新年ご挨拶

参議院議員（山梨区）

自由民主党

永井 学

新年おめでとうございます。昨年の参議院選挙では砂田会長はじめ会員の皆様のお力により初当選させていただきました。県議会時代からの更なるご支援にあらためまして感謝申し上げます。

初当選以来、永田町と山梨を行き来し、国会議員として多忙な毎日を送っております。

参議院では国土交通委員会、行政監視委員会、拉致問題特別委員会に所属し、自民党では青年局顧問、報道局次長などの役職を拝命しました。平日は朝の党の部会から委員会または本会議に出席、更に議員連盟など各種会議に出席し、夕方山梨に戻り無尽などに顔を出し、最終のあずさで上京する。そんな毎日を送り、あらためて国会議員として重責を感じる毎日です。先日、所属する国土交通委員会にて緊張

しながらも初質問をさせていただきました。

中部横断道北部区間を含む全国の高速度道路整備の必要性和渋滞対策。近年多発する河川の洪水対策を中心に、人々の安全安心を守ると言う観点から質問させていただきました。県議時代は県内のみを考えていればよかったのですが、日本はどうあるべきかを考え、貴重な経験をさせていただいております。そんな中、初めての自民党税制調査会が始まっております。

法律改正は「税負担の公平性を維持」するために、毎年行われるものとされています。税金はみんなに公平に負担してもらうものでなければなりません。不公平がないように、経済や社会の状況、国際情勢など環境の変化に合わせて変えていかななくてはならず、これからの日本経済及び国民にとってどうあるべきかと、より一層の見識が求められています。12月の半ばには税制改正大綱をまとめるべく税制調査会では活発な議論が進んでおり、皆様からいただいた要望を胸にしっかりと議論に望み、公平で理解と納得のある税制となるべく努力して参ります。

結びに、本年も皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、ご健勝とご多幸を心よりご祈念いたします。引き続きのご指導ご鞭撻どうぞよろしく願ひいたします。

## 推薦国会議員あいさつ



### 地方の足である 車体課税のあり 方を議論

参議院議員（比例代表）

自由民主党

## 赤池 誠章

新年明けましておめでとうございます。旧年中のご厚情に感謝申し上げます。今年度も引き続きご指導の程を心よりお願い申し上げます。

コロナ禍も丸三年となる中、昨年ロシアのウクライナ侵略が起これ、物価高が重なる中で、地場企業への各種支援活動に対し敬意を表します。

昨年、内閣府副大臣から自民党に戻り、政務調査会副会長を拝命いたしました。政務調査会は、その名の通り、政策を調査する部署であり、省庁ごと設置された部会の議論を踏まえて、政策を審議する役割を担っています。政府の推進する予算や法令等は必ず自民党の事前審査を行っており、自民党の決定がなければ政府の決定にならないわけで、その重責に日々取り組んでおります。

「税こそ政治」とは、よく言われることですが、まさに政治に携わる一人として、日々実感しているところです。毎年、各種団体から税制改正の要望を頂き、自民党内で国会議員が議論を行い、税制を決

めていきます。昨年末に行われた令和5年度税制調査会の議論で言えば、重点要望として、300以上の税制の新設・拡充・延長・縮減・廃止を審議しました。今回の焦点は、NISA（少額非課税投資制度）恒久化、スタートアップ企業支援、教育や結婚・子育て資金の一括贈与等への税制でした。

私が特に力を入れて議論に参加したのは、車体課税でした。

わが国の車体課税は、国と地方併せて約6兆円以上の税収があります。それが、近年の電動車の普及の中で、徐々に税収が下がってきており、今後益々電動車の普及が予想される中で、どのような税制にしていくべきかとの議論がありました。

既に、報道されている走行距離課税というの、今後の電動車普及の中での新たな税制の方法です。しかしながら、どのように、誰が、どのくらいの税を取るのかという課題山積です。車は山梨はじめ地方にとって貴重な交通手段であり、受益と負担の均衡を取りながら、関係者の理解と納得の上で今後も議論を続けていきたいと思っています。

今年は、1月に山梨県知事選挙と甲府市長選、4月には県議会議員や市町村長や市町村議会議員の統一選挙の年です。選挙応援をする中で、地域の声をよく聞き、税制に関する政策議論をより一層深めていくことができればと考えております。

今年も、貴連盟の目的である「納税者のための民主的な税理士制度ならびに租税制度を確立するため」に、国会議員の一人として力を尽くしてまいります。引き続きご指導を心よりお願い申し上げます。

## 税理士による後援会活動報告

### ◆ 中谷真一後援会活動報告

新年あけましておめでとうございます。

日頃より先生方には、中谷真一後援会活動に対してご理解とご協力をいただきありがとうございます。

中谷真一議員は8月に第2次岸田改造内閣で経済産業副大臣兼内閣府副大臣に就任され、今後ますますの活躍が期待されます。

後援会活動に関しては、昨年もコロナ禍で思うような活動が出来ませんでした。

以下が昨年中の活動報告です。

令和4年

- 2月3日 中谷議員の確定申告無料相談（甲府市総合市民会館）視察に同行した。
- 5月23日 令和3年分収支報告書を山梨県選挙管理委員会に提出した。
- 9月1日 「第3回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役会等合同会議」（甲府商工会議所4階会議室）に出席した。
- 9月1日 国会議員秘書との懇談会に出席した。
- 9月9日 山梨県関係国会議員への国会陳情に出席した。

11月22日 中谷真一後援会総会を開催した。総会后、中谷議員との懇親会を開催した。

（会長 田中茂樹）

### ◆ 堀内詔子後援会活動報告

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス発生から3年経ちますが、令和4年も世の中のコロナ感染症は治まるどころか次々の変異株発生により、年末には第8波ピークの様相を呈しウィズコロナとはいえまだまだ平常の活動は遠く、残念ながら12月開催予定の「堀内詔子を囲む会」も延期せざるを得ない状態となりました。このような状況下ではありますが、堀内詔子衆議院議員は8月に自由民主党副幹事長となり、地方における様々な声を政策に反映できるよう頑張っています。

以下が令和4年度の後援会活動報告となります。令和4年

- 3月31日 令和3年度収支報告書を山梨県選挙管理委員会に提出。
- 4月13日 第56第定期大会掲載「後援会活動

報告」を提出。

- 4月27日 第26回参議院議員選挙立候補予定者の推薦審査会に出席。
- 4月27日 第1回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議に出席。
- 9月1日 第3回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議及び国会議員秘書との懇談会に出席。
- 9月9日 山梨県関係国会議員への国会陳情に参加。
- 12月13日 山梨県知事選挙立候補予定者の推薦審査会に出席。(会長 湯山智治)

## ◆ 森屋宏後援会活動報告

あけましておめでとうございます。

本年度はコロナもおさまりつつある中で、久しぶりに国会陳情をできました。森屋参議院議員も、4年目を迎え、昨年度は内閣第一部会長の要職につき、活躍されております。

昨年度の後援会の活動を報告します。

令和4年

- 3月25日 山梨県選挙管理委員会に収支報告書を提出。
- 9月1日 山梨県関係国会議員秘書との懇親会に参加。
- 9月9日 山梨県関係国会議員への国会陳情に参加。(会長 天野友一)

## ◆ 永井学後援会活動報告



永井学後援会設立総会

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎え、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年もコロナ禍により新常态の求められる中、本当に慌ただしく過ぎ去った一年であったと、あらた

めて振り返る年初となりました。コロナ融資の返済が、本年4月又は5月にスタートする企業が多いとのことですので、顧問先の今後を考えると、とても不安になるわけですが、顧問税理士として出来る限りのサポートを心掛けていきたいと思っております。

さて、後援会活動報告についてですが、昨年9月26日に後援会の設立総会を開催した以降は、まだコロナ禍ということもあり特に活動はしておりませんが、永井学議員は、数多くの委員会や勉強会に積極的に出席しており、昨年には新人では異例の国土交通委員会での質問をする機会にも恵まれ、数多く経験を積んでおりますので、そのあたりの話も聞ける機会を今後は作ればとも思っております。

会員の先生方と山梨県税理士政治連盟が支援する議員、首長の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

(会長 若尾和成)

## ◆ 赤池誠章後援会活動報告

新年明けましておめでとうございます。会員の先生方におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

税理士事務所と顧問先の今後を考えると、不安は尽きないわけですが、顧問税理士として悔いのない指導を心掛けていく1年にしたいと思います。

赤池誠章議員は現在、自由民主党政務調査会副会長の要職に在り、これまでも増して、税理士・税理士会の立場を十分に理解した上での活動を真摯に展開していただくと期待しております。後援会としても力強く支援していきたいと思っております。先生方のお力添えを心より願うものであります。

以下、昨年中の後援会活動を記載いたします。

令和4年

- 3月23日 令和3年分収支報告書を山梨県選挙管理委員会に提出した。
- 6月15日 山梨県税理士政治連盟定期大会に参加した。
- 8月10日 東京地方税理士政治連盟定期大会に参加した。
- 9月1日 山梨県関係国会議員秘書との懇談会に出席した。

この他、毎月、甲府記念日ホテルにて開催されている赤池誠章議員主催の山梨経営フォーラムに出席しました。

会員の先生方と山梨県税理士政治連盟が支援する議員、首長の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

(会長 石橋秀樹)

## 国会議員秘書との懇談会

昨年もコロナの感染拡大により開催が危ぶまれたが、規模の縮小及び感染症対策を行い、9月1日(木)、甲府商工会議所にて開催した。

このような状況下であったが、4名の国会議員秘書にご参加いただいた。塩島好文山梨県税理士政治連盟幹事長の司会のもと、瀧口敦山梨県連副会長の開会宣言により懇談会が開始した。

初めに、砂田俊二山梨県連会長の挨拶が行われ、その後、田原俊幸山梨県連副幹事長より出席いただいた秘書の紹介が行われた。

そして本懇談会のメインである、要望事項の発表が行われた。今回の要望事項は4項目あり、消費税

2項目、所得税1項目、そして所得税・相続税1項目であった。

具体的には、「消費税 適格請求書等保存方式導入の延期」について初鹿武仁財務委員長が、「消費税 非課税取引の範囲の見直し」について中村勝良選挙対策委員長が、「所得税 人的控除の引上げと基礎控除へのシフト」について名取正文議会対策委員長が、「所得税・相続税 災害損失控除の創設」について井上一也組織委員長が説明を行った。特に、消費税の適格請求書等保存方式導入の延期については、緊急性を要するため強く要望を行った。

続いて、本懇談会に参加いただいた秘書の方々からご挨拶をいただき、各後援会会長からも挨拶を頂戴した。

その後、秘書の方々と質疑応答をし、税制改正の要望を議員の先生方にきちんと伝える旨の回答をいただいた。

最後に、深沢邦秀地区連副会長の閉会宣言により無事閉会となった。

国会陳情の事前説明として、本懇談会は大きな役割を果たすことができた。

(広報委員長 藤原徳仁)



## 令和4年 山梨県税理士政治連盟運動経過報告

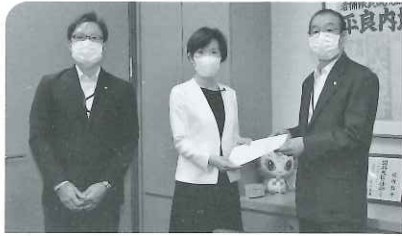
令和4年

1月14日 東京地方税理士会山梨県会・山梨県税理士政治連盟および関連団体合同新年賀詞交歓会  
2月3日 中谷真一議員確定申告無料相談会視察  
3月12日 宮沢ゆか議員国政報告会  
3月28日 第3回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議  
4月6日 令和3年度期末監査  
4月6日 第1回財務委員会  
4月10日 中谷真一を囲む会  
4月11日 第1回総会打合せ会  
4月27日 参議院議員選挙推薦審査会  
4月27日 第1回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議  
4月28日 第2回総会打合せ会  
5月18日 片山さつき懇談会  
6月5日 参議院議員選挙「永井学」決起大会  
6月6日 第3回総会打合せ会  
6月15日 第56回定期大会  
6月22日 参議院議員選挙「永井学」出陣式、陣中見舞

7月2日 参議院議員選挙「永井学」勝ちにこころ500人集会  
7月19日 親善ゴルフ大会打合せ会  
8月3日 総会反省会  
8月9日 第2回正副会長正副幹事長会、幹事会  
8月10日 東京地方税理士政治連盟第56回定期大会  
8月10日 神奈川県税理士政治連盟第56回定期大会  
9月1日 第3回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議  
9月1日 国会議員秘書との懇談会  
9月9日 国会陳情  
9月26日 税理士による永井学後援会設立総会  
9月29日 日本税理士政治連盟第56回定期大会  
11月8日 第1回新年賀詞交歓会実行委員会  
12月2日 中間監査  
12月5日 編集委員会  
12月9日 第2回新年賀詞交歓会実行委員会  
12月13日 山梨県知事選挙推薦審査会  
12月15日 第3回新年賀詞交歓会実行委員会

# 国会陳情報告

## 第1班



堀内詔子衆議院議員



中島克仁衆議院議員秘書



小沢雅仁参議院議員秘書

## 第2班



森屋宏参議院議員

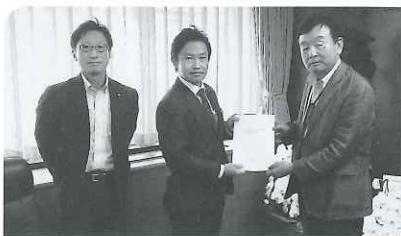


永井学参議院議員



赤池誠章参議院議員

## 第1班・第2班



中谷真一衆議院議員

令和4年9月9日

(写真は陳情順に掲載)

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症が続いていますが、感染症対策をしながら山梨県連の活動を行ってきました。感染症が一日も早く収束し、地域経済に活気が戻ることを期待します。

本紙第22号の発刊にあたり、年末のお忙しい中、ご寄稿くださった皆様、および編集に多大なご協力をいただいた関係者皆様に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報委員会委員長 藤原徳仁

編集者 広報委員会委員長 藤原徳仁  
 〃 副委員長 矢野 潔  
 組織委員会委員長 井上 一人  
 〃 副委員長 田幡 義人  
 幹事長 塩島 好文

# 東京地方税理士協同組合税理士VIP代理店会

令和2年8月に税理士VIP代理店制度のさらなる充実を目指し  
「東地税協税理士VIP代理店会」を発足いたしました。

## 東地税協税理士VIP代理店会へのご入会をお願いします

「入会申込書」は協同組合ホームページの組合員等専用ページから印刷いただけます。

東京地方税理士協同組合ホームページ

URL: <http://www.tochizeikyo.com/>

組合員等専用ページ ID: kumiai パスワード: kumiai0551

TEL: 045-243-0551 FAX: 045-243-0550

### 東地税協税理士VIP代理店会の目的

生命保険に関する  
業務知識の向上

関与先のニーズに  
合わせた保険商品の  
指導と提案

提携生命保険会社との  
情報交換や親睦

入会金・会費は無く生命保険会社の代理店等を行っていない場合でもご入会いただけます。組合員・準会員の皆様のご入会をお待ちいたしております。